

令和3年度第1回小和田公民館運営審議会会議録

議題	1 令和3年度小和田公民館主催事業の実施状況について 2 耐震改修及び施設改修工事進捗状況について 3 その他
日時	令和3年11月4日(木) 15時15分～16時40分
場所	松浪コミュニティセンター会議室1・2
出席者氏名 (敬称略)	会長 原田みゆき 副会長 末松一豊 委員 石川禮子、河村京子、小湊将之 事務局 小和田公民館 担当課長兼館長 浅井志子、主任 岡本隆司 教育施設課 課長補佐 横田裕子
会議資料	令和3年度第1回小和田公民館運営審議会会議次第 資料1 令和3年度小和田公民館主催事業計画 参考資料1-1 「キャッシュレス決済」の上手な使い方 参考資料1-2 はじめて学ぶ将棋講座 参考資料1-3 令和3年度小和田乳幼児健康相談 参考資料1-4 最初の一步!かんたんZOOMの使い方講座 参考資料1-5 スマイリングままサロン 参考資料1-6 もうひとつの年金初心者のための iDeCo デビュー講座 参考資料1-7 簡単初歩の簿記 参考資料1-8 季節を楽しむ「ハーブのリース」 参考資料1-9 季節を楽しむ「木の実のアクセサリー」 参考資料1-10 日本を学ぼう!「ゆかた」 参考資料1-11 めざせ!バンクシーおもいっき楽(らく)がき 参考資料1-12 情報紙こわだ(令和3年4月1日発行) 参考資料1-13 情報紙こわだ(令和3年5月1日発行) 参考資料1-14 情報紙こわだ(令和3年7月1日発行) 参考資料1-15 情報紙こわだ(令和3年9月1日発行) 参考資料1-16 情報紙こわだ(令和3年11月1日発行) 資料2 小和田公民館耐震改修及び施設改修工事について
会議の公開・非公開	公開
傍聴者数	なし

(会議の概要)

●事務局(浅井館長)

只今より、令和3年度第1回小和田公民館運営審議会を開催させていただきます。会議次第により進めさせていただきますが、まず、先に、事務局より配布資料の確認をお願いいたします。

～事務局より配布資料と会議録の取り扱い等の確認・説明～

●原田会長

令和3年度第1回小和田公民館運営審議会を開催いたします。それでは、議題1「令和3年度小和田公民館主催事業の進捗状況について」を議題とします。事務局より説明を願います。

●事務局(岡本主任)

それでは、議題1令和3年度、小和田公民館主催事業の進捗状況についてご説明いたします。
資料1をご覧ください。

令和3年度の主催事業については、子ども事業、家庭教育支援関連事業など、それぞれの分野ごとに計23の事業を計画しております。すでに実施している主な事業を説明させていただきます。

1の子ども事業の「初めての将棋教室」では、将棋を知らない小学生を対象に4回の講座を企画し、定員6名のところ5名が受講し、将棋の遊び方、将棋のルール、駒の動かし方、駒の活用法、玉(ぎょく)の囲い方、序盤の簡単な戦法などを学びました。

2の家庭教育支援関連事業の「こわだ乳幼児相談」では、感染対策を徹底しながら対面で、乳児4人、幼児2人、保護者6人が受講しました。中々直接相談する機会もない背景もあり、相談は話つくせないようでした。最近茅ヶ崎に越してきた初めての方、一人目のお子さんに続き2人目のお子さんも初めて連れてこられた方や、初めて公民館に来られた方も半数以上いて、帰り際にチラシをみたり、図書室を覗いたり色々情報を得ていました。

3のシニア事業の「マンツーマンで学ぶZOOM講座」では、ZOOMの初心者を対象に5館が連携し、4館を会場として毎月実施しています。当初は、1日目をパソコン、スマホ等を使って対面で直接説明し、2日目は、自宅からオンラインを使って説明することを考えて始めました。6月から開始し、6月は予定どおり実施できましたが、台風の接近や、緊急事態宣言の発令により、7月、8月が中止となり、今後の新型コロナウイルスの状況の予想が難しいため、9月、10月をオンラインのみで開催しました。11月より再度、1日目を対面、2日目を自宅からオンラインで行うことを考えております。先着8名の募集のところ、毎回6名以上の申し込みがあり、関心の高さが伺えます。

4の地域課題解決事業の「松浪コミュニティセンターとの共催事業の、『日本を学ぼう！ゆかた』」につきましては、担当した館長から後ほどご説明させていただきます。裏面をご覧ください。

5の学習成果活用・学習情報提供事業の、開館40周年記念誌の編集・発行では、原稿がほぼ出来上がり、全体の調整などを検討しております。また、情報誌「こわだ」は、9月まで発行しております。後ほど、「参考資料の1-12から1-16」をご覧ください。

6の公民館利用者活動支援事業の「思いっきり落書き！～公民館との思いでづくり～」では、長年愛され親しまれている小和田公民館の耐震改修前の思い出づくりとして、小和田保育園園児及び松浪小学校在校生が、障子や襖、ガラス窓への落書きなど、アート体験をしました。作業風景や作品を動画撮影等で記録し、耐震改修後のオープン時に紹介や、40周年記念誌等に掲載を予定しています。これまで実施したもの、これから実施するものを含めて「参考資料1-1から1-11」に、講座のチラシを添付しておりますので後ほどご覧いただけたらと思います。議題1の説明は以上となります。

続きまして、浅井より「日本を学ぼう！ゆかた」につきまして、ご説明いたします。当初は、9月から10月にかけて1週間空けて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言等により、10月1日より毎週続けての開催となりました。新型コロナウイルスの対策をし、浴衣を自分で着れたり、たためるようになりました。最終回には、お菓子とお茶の出し方も教わりました。オンライン講座も良いですが、対面講座も良いと感じました。

●原田会長

説明が終わりました。ただ今の説明について、何かご質問はございますか。

●石川委員

募集は、松浪コミュニティセンターにも出したのですか。

●事務局（浅井館長）

松浪コミュニティセンターをはじめ、松浪小学校、緑が浜小学校、汐見台小学校全生徒にチラシを配布し募集しました。

●原田会長

特に無いようですので、次に移ります。議題2「耐震改修及び施設改修工事進捗状況について」を事務局より説明を願います。

●事務局（横田教育施設課課長補佐）

資料2「耐震改修及び施設改修工事進捗状況について」をご覧ください。施設の概要についてですが、構造は鉄筋コンクリート造り2階建て、建築年が昭和54年度ということで、耐震の基準となります昭和56年より前の建物ですので旧耐震の建物となります。

工事の内容は、主に耐震補強と大規模改修を行います。耐震補強につきましては、3点あります。1点目が、鉄骨ブレースの設置1か所、2点目が構造スリット設置1か所、3点目が1階屋上の設備機械を撤去し、重さを軽減する耐震補強となります。

続いて大規模改修につきましては、建物については、外壁と内装を全面的に綺麗にし、2階屋上と1階屋上の防水工事を行います。建物の中のサッシ、ドア、ロッカーも改修します。トイレも全て洋式にし、タイルから綺麗なシートの床にする予定です。設備工事としては、給排水、電気、空調と換気の設備改修も行う予定です。外構工事として、駐輪場の屋根や駐車場のアスファルトを綺麗にします。

また、間取りとしては1階図書コーナーが広くなり、2階学習室1と2の壁を可動式の壁にしますので、一体利用することができます。

工事のスケジュールですが、工事期間としましては、今年6月から来年の2月末日までが工事期間となります。7月、8月に撤去、足場工事、8月、9月に耐震ブレースの設置、屋上防水、10月に耐震のブレース外壁と屋根の吹き替えを行いました。

今後の予定については、11月につきましては外壁塗装、12月は内装工事、1月にはトイレ改修、家具類の設置、2月に駐輪場、駐車場を綺麗にして2月末の完成を目指しています。工事期間中は、色々ご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。説明は以上です。

●原田会長

説明が終わりました。ただ今の説明について、何かご質問はございますか。

●末松委員

10月7日の地震で、総合体育館の天井が崩落したが、こちらでは被害は無かったですか。

●事務局（横田課長補佐）

被害はありませんでした。

●末松委員

アスベストは使用していましたか。

●事務局（横田課長補佐）

駐輪場の屋根や講義室の壁等に使用していましたが、適切に処理しました。

●末松委員

炊事場は、IHに変わるのか。

●事務局（横田課長補佐）

IHに変わります。

●末松委員

夜間に蓄電して、温水を出す仕組みはあるのか。

●事務局（横田課長補佐）

そういう仕組みはありません。

●石川委員

1か所で、完結するような湯の出し方をお願いしました。

●事務局（横田課長補佐）

実習室やシンクの所は湯が出ます。

●河村委員

ニュースで聞いたが、今はほとんど洋式の便座になっているが、世の中には洋式が使えない人がいると聞いた。そういう人が来たらどうするのか。

●事務局（浅井館長）

利用者の要望に応える形で、洋式にしました。

●原田会長

2階の倉庫の前にインターホン新設とありますが、何かあった時に連絡ができるようになりますか。

●事務局（横田課長補佐）

以前は各部屋に事務室に繋がる電話がありましたが、各部屋から近い廊下1か所に集約し、インターホンを新設する予定です。

●原田会長

議題3「その他」ですが、委員の皆様から何かありますか。

●石川委員

辻堂青少年会館で「つじせいもったいないネット～食品ロス zero～」という事業を始めた。乾物の米、蕎麦、レトルト食品とかを集めて、希望する人に配布するものです。来年度事業で、例えば社会福祉協議会と連携しながらできたら良いのではないかと。

●事務局（浅井館長）

市内で、そのような取り組みをしているところがあるのですか。

●河村委員

まだ無いと思います。子ども食堂ぐらいです。私もチラシを受け取り、場所はどこだろう、どういうものを持っていくのだろう。1個でもよいのだろうか考えているような状況です。

●石川委員

公共で実施しているところは、無いです。

●事務局（浅井館長）

来年度事業の、参考にさせていただきます。

●石川委員

情報紙こわだは、あまり見たことが無いですが。

●事務局（浅井館長）

回覧で、配布しています。

●河村委員

今は、ほとんどZOOMなので、実際に行くことが無いのでよく見ない。対面でできれば興味を持つかもしれない。

●原田会長

募集人数も少ない。

●事務局（浅井館長）

実施する内容によって、少人数が良い場合と聞くだけなら大人数でも大丈夫な場合がある。将棋などは、個々理解度が違うので、全体をフォローできなくなるので少人数になります。対面とオンラインのそれぞれの特徴があるので、今後行う企画が、どちらがふさわしいか考えていかなければと感じています。

●原田会長

参加する方も、ZOOMの使い方をレベルアップしていくと思います。

●事務局（浅井館長）

そのため、シニア講座では1回目を会場に来てもらい設定の仕方を覚え、2回目を自宅からオンラインで

実施しました。

●河村委員

スマートフォンでは、使い方が難しい部分がある。

●石川委員

ZOOMは、一人ではできない。練習するのに、相手と実践しないと出来ないので良い講座だと思う。

●事務局（浅井館長）

今回は、令和4年3月の下旬を予定しています。

●原田会長

皆様のご協力をいただき、予定の議題が無事終了いたしました。これもちまして、本日の会議を閉会いたします。ありがとうございました。